

## 公募要領(札幌校経済学又は社会学教員)

求人件名	教授又は准教授又は講師の公募(経済学又は社会学)							
機関名	北海道教育大学							
機関URL	<a href="https://www.hokkyodai.ac.jp/sap/">https://www.hokkyodai.ac.jp/sap/</a>							
部署名	教育学部札幌校							
機関種別	国立大学							
公募のURL	<a href="https://www.hokkyodai.ac.jp/recruit/">https://www.hokkyodai.ac.jp/recruit/</a>							
求人内容	<p>社会科学教育分野に所属する学生への指導を中心に、経済学もしくは社会学分野での研究と教育に従事し、北海道教育大学がその社会的責務を果たすことに寄与する有為な人材を求めます。</p> <p><b>【着任講座】</b>  言語・社会教育専攻 社会科学教育分野(学部)  ※本学採用後、将来的には高度教職実践専攻(教職大学院)を担当していただきます。</p> <p><b>【専門分野】</b>  学部:経済学(経済理論だけでなく、経済政策・経済史等も含む)又は社会学</p> <p><b>【仕事の内容(業務内容、担当科目等)】</b>  ○担当予定授業科目  <b>【専門分野が経済学の場合】</b>経済学概論、経済学特講、国際経済、社会科学入門(経済学)、経済学演習Ⅰ～Ⅵ、その他関連科目  <b>【専門分野が社会学の場合】</b>社会学概論、社会学特講、社会科学入門(社会学)、社会学演習Ⅰ～Ⅵ、その他関連科目</p> <p>○その他学部・学科の運営に関する業務として、各種委員会委員、学生指導、入試関係業務など</p> <p><b>【勤務地住所】</b>  北海道札幌市北区あいの里5条3丁目</p> <p><b>【募集人員】</b>  教授又は准教授又は講師 1名</p> <p><b>【着任時期】</b>  2025年4月1日</p>							
研究分野 (2以降は必要に応じて記入)	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>大分類 : 人文・社会 小分類 : 経済学説・経済思想 その他 :</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>大分類 : 人文・社会 小分類 : 社会学 その他 :</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>大分類 : 小分類 : その他 :</td> </tr> </table>	1	大分類 : 人文・社会 小分類 : 経済学説・経済思想 その他 :	2	大分類 : 人文・社会 小分類 : 社会学 その他 :	3	大分類 : 小分類 : その他 :	<p>←JREC-INの研究分野一覧から該当する分類を記入 (URL: <a href="https://jrecin.jst.go.jp/html/app/seek/dsc_researchfield_j.html">https://jrecin.jst.go.jp/html/app/seek/dsc_researchfield_j.html</a>)</p>
1	大分類 : 人文・社会 小分類 : 経済学説・経済思想 その他 :							
2	大分類 : 人文・社会 小分類 : 社会学 その他 :							
3	大分類 : 小分類 : その他 :							
勤務形態	常勤(任期なし)							
応募資格	<p>(1)博士の学位を有する方、または大学院博士後期課程を修了した方(修了見込みも含める)。  (2)上記(1)と同等の教育研究能力があると認められる方。  (3)学校教育に貢献できる人材育成に強い熱意を持って取り組む方。  (4)学校教育現場との連携を意識した実践的研究を行っている方(もしくは今後行うつもりのある方)。  (5)近い将来、高度教職実践専攻(教職大学院)において、授業及び学生の研究指導ができる方。</p> <p>年齢  特に問わない。(ただし、本校における大学教員の定年は65歳です。)</p> <p>※教育研究等の業績については、①「北海道教育大学教員選考基準」及び②「北海道教育大学教員の選考に関する申合せ事項」に基づき、審査を行います。  ① <a href="https://education.joureikun.jp/hokkyodai/act/frame/frame110000094.htm">https://education.joureikun.jp/hokkyodai/act/frame/frame110000094.htm</a>  ② <a href="https://education.joureikun.jp/hokkyodai/act/frame/frame110000393.htm">https://education.joureikun.jp/hokkyodai/act/frame/frame110000393.htm</a></p>							

待遇	<p>(1)身分等:国立大学法人北海道教育大学職員就業規則第2条第2項に定める「大学教員」となり、同就業規則が適用されます。</p> <p>(2)勤務時間:「専門業務型裁量労働制」を適用予定(1日7時間45分のみなし勤務)</p> <p>(3)給与:給与は年俸制とし、本学の規定により決定します。また、一定の条件を満たす場合には、各種手当が支給されます。</p> <p>(4)休日:原則として、土曜日、日曜日、国民の祝日、12月29日～1月3日、6月1日(大学の創立記念日)</p> <p>(5)各種保険:医療保険・年金保険(文部科学省共済組合)、雇用保険、労災保険及び介護保険が適用されます。</p>
募集期間	2024年7月22日 必着
応募・選考・結果通知・連絡先	<p><b>【応募書類】</b></p> <p>(1)著書、学術論文、作品等(研究業績書に記載した全ての著書、学術論文、作品等の現物、抜刷、コピー、もしくはPDFファイル)  現物、抜刷、コピーの場合:各5部、電子データの場合:PDFファイル各1点  ※レフリー論文には査読を経たものであることを示す書類(投稿規定等)も付けてください。またコピーの場合は奥付を付けてください。</p> <p>(2)上記著書、学術論文、作品等の中から主要業績5点について800字程度の概要 各1部およびそのPDFファイル各1点</p> <p>(3)経歴書(北海道教育大学教員選考規則別記様式第3号) 1部およびそのPDFファイル</p> <p>(4)研究業績書(同規則別記様式第4号) 1部およびそのPDFファイル  ※様式中の「研究業績書」記載上の留意事項を参照してください。ただし、留意事項13は本公募には該当しませんので、「教育実践に貢献する論文の概要」は不要となります。</p> <p>(5)主要担当予定科目の授業計画(同規則別記様式第5号、【専門分野が経済学の場合】「経済学概論」、「経済学特講」についての授業計画【専門分野が社会学の場合】「社会学概論」、「社会学特講」についての授業計画 各1部およびそのPDFファイル</p> <p>(6)職務等に関する実績書(同規則別記様式第7号) 1部およびそのPDFファイル</p> <p>(7)応募者の連絡先(氏名、電話番号、携帯電話番号及びE-mailアドレス)(A4判サイズで作成すること。書式は自由。) 1部およびそのPDFファイル</p> <p>(8)上記(1)の論文等のPDFファイル(現物、抜刷、コピーで提出する場合は不要です)、および上記(2)～(7)の書類のPDFファイルを保存したUSBメモリ 1個</p> <p>※提出書類の各様式は、公募のURL(<a href="https://www.hokkyodai.ac.jp/recruit/">https://www.hokkyodai.ac.jp/recruit/</a>)又はJREC-IN(研究者人材データベース)(<a href="https://jrecinjst.go.jp/seek/SeekTop">https://jrecinjst.go.jp/seek/SeekTop</a>)からダウンロードしてください。なお、様式をダウンロードできない場合は、北海道教育大学事務局総務企画部人事課人材開発グループへお問い合わせ願います。</p> <p><b>【応募書類送付先】</b>  〒002-8502 北海道札幌市北区あいの里5条3丁目  北海道教育大学札幌校キャンパス長 尾関 俊浩 宛</p> <p>(内容に関する問い合わせ先)  北海道教育大学札幌校言語・社会教育専攻  教員審査委員会委員長 佐山 圭司  電話 : 011-778-0693  E-mail: sayama.keiji@s.hokkyodai.ac.jp  ※授業や会議で不在にすることが多いので、Eメールでお問い合わせください。</p> <p>(給与に関する問い合わせ先)  北海道教育大学事務局総務企画部人事課人材開発グループ  電話 : 011-778-0216, 0217  E-mail: s-jinzai@j.hokkyodai.ac.jp</p>

備考	<p>(1) 本学は、男女共同参画を推進しており、業績(教育、研究及び社会貢献等)の評価において同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。また、女性教員採用促進のためのポジティブ・アクションを定めて、女性大学教員が個性と能力を十分に発揮できる環境の実現を目指しています。</p> <p>(2) 本学は、主として学校教員の養成に責任を負う大学であり、学校教員の養成及び学校教育の研究に意欲がある方及び地域の教育活動に関心のある方の応募を期待しています。</p> <p>(3) 本学は、教員養成課程における実践的指導力のより一層の育成・強化を図っており、学校現場での指導経験のある方の応募を期待しています。</p> <p>(4) 提出書類は「書留」とし、表に「教員公募(経済学・社会学)関係書類在中」と朱書きしてください。</p> <p>(5) 選考結果については、キャンパス長から直接本人宛に連絡します。</p> <p>(6) 提出された著書、学術論文等は審査終了後返却します。</p> <p>(7) 候補者については面接(「経済学概論」もしくは「社会学概論」の模擬授業を含む)を行います。その際の旅費等は支給されませんので、あらかじめご了承ください。また、採用候補者として選考された応募者については、別途、本学役員による面接を実施します。詳細については、後日連絡します。</p> <p>(8) 必要に応じて、他のキャンパスの授業を担当することがあります。</p> <p>(9) 大学の運営状況の変化等により、主たる勤務地が変更になる場合があります。</p> <p>(10) 提出書類に含まれる個人情報については、選考(応募者の専門分野に関する意見を聴取するため、学外の大学教授に提出書類を送付することがあります。)及び採用以外の目的には使用いたしません。</p> <p>(11) 札幌市或いはその近郊に居住していただくこととなります。</p> <p>(12) 本学は、公務員から引き続き大学教員に採用される場合でも退職手当の通算はできない扱いになっています。</p>
----	--